

# 平成 25 年度 9 月補正予算の概要

(台風第 18 号による大雨等に係る被害に伴う追加提案)

京 都 市

## 1 補正予算のポイント

今回の補正予算は、台風第 18 号による被害に対し、スピード感を持って的確に対応するため、第一弾の緊急財政措置として、被災者等の住宅再建にかかる支援や中小企業者等への金融支援、都市・生活基盤の迅速な復旧に要する経費及び早期に復旧した京都の姿を全国に向けて P R するための経費等を補正する。

また、国や関係者等との協議、工法の検討等に一定の期間が必要なもの（農林災害復旧、鳴滝橋全面架け替え等）については、状況が調い次第、第二弾の対応としての補正予算等の措置を講じる。

このほか、公共施設の小規模な修繕等については、通常の小規模修繕と同様、既定予算の効果的、効率的執行により経費を捻出し対応する。

### (1) 被災者へのきめ細かな支援

浸水被害等を受けた住宅の再建に対する補助制度を創設するほか、災害により住宅に被害を受けた方に給付する災害見舞金に必要な予算を確保し、被災者への支援を推進する。

### (2) 被害を受けた民間社会福祉施設への復旧支援

浸水被害を受けた民間社会福祉施設の復旧に対する補助制度を本市独自に創設する。

### (3) 被害を受けた中小企業者等への復旧支援

浸水被害等を受けた中小企業者等を対象に、災害復旧に必要な資金を円滑に供給するため、新たな融資制度として「平成 25 年台風第 18 号緊急融資」を創設する。

### (4) 道路等の都市・生活基盤の迅速な復旧

大雨等により損壊した道路、河川、公園、水道施設、公共下水道施設等を迅速に復旧するほか、浸水被害が発生した道路における清掃や橋りょうに堆積した漂着物、破損した家財道具などの浸水ごみ等の処理を行う。

また、大雨等により損傷した消防自動車等の更新整備を行う。

### (5) 早期に復旧した嵐山をはじめとする京都の観光 P R

被害を受けた観光地（嵐山地域、伏見桃山・中書島地域等）において、冠水当時の映像等のイメージから、風評被害による観光客の減少が懸念されるため、早期に復旧した京都の姿を全国に向けて P R する取組として「元気です京都キャンペーン事業（仮称）」を実施する。

＜補正事業の全体像＞

(単位：千円)

項目	経費	主な内容
1 被災者へのきめ細かな支援	291,000	被災者住宅等再建支援補助等
2 被害を受けた民間社会福祉施設への復旧支援	3,000	被災民間社会福祉施設復旧支援補助
3 被害を受けた中小企業者等への復旧支援	2,000,000	台風第18号緊急融資制度の創設
4 道路等の都市・生活基盤の迅速な復旧	1,640,000	道路, 河川, 公園, 浸水ごみ処理等
5 早期に復旧した嵐山をはじめとする京都の観光PR	8,000	元気です京都キャンペーン事業(仮称)
小 計	3,942,000	
6 その他	236,000	財政調整基金の取崩し
合 計	4,178,000	

2 補正予算の内容

(1) 被災者へのきめ細かな支援 291,000千円

＜一般会計 291,000千円＞

(保健福祉局)

被災者住宅等再建支援補助 286,000千円

国の被災者生活再建支援法による支援に加え、被災した住宅の被害状態に応じ、住宅の再建に対する補助制度を府市協調により創設する。

補助限度額

区 分	全壊	大規模半壊	半壊	床上浸水, 一部破損	備 考
被災者住宅等再建支援補助	150万円	100万円	150万円	50万円	今回, 府市協調で創設する制度
(参考) 国の被災者生活再建支援法による支援	(300万円)	(250万円)	(-)	(-)	国指定法人((財)都道府県会館)が執行
合 計	(450万円)	(350万円)	(150万円)	(50万円)	

災害見舞金 5,000千円

- ・住宅全壊：1人世帯 20,000円, 2人以上世帯 30,000円を支給
- ・住宅半壊：1人世帯 10,000円, 2人以上世帯 15,000円を支給
- ・床上浸水：1人世帯 5,000円, 2人以上世帯 10,000円を支給

(2) 被害を受けた民間社会福祉施設への復旧支援 3,000千円

＜一般会計 3,000千円＞

被災民間社会福祉施設復旧支援補助 3,000千円

被災した民間社会福祉施設の復旧に対する本市独自の補助制度を創設する。

- ・補助上限 床上浸水：100万円
- ・対象施設 床上浸水した3施設

いわやの里(介護老人保健施設), ヴィラ山科(特別養護老人ホーム), 下鳥羽児童館

**(3) 被害を受けた中小企業者等への復旧支援 2,000,000千円**

＜一般会計 2,000,000千円＞

(産業観光局)

**平成25年台風第18号緊急融資制度の創設 2,000,000千円(預託金)**

台風により直接被害を受けた中小企業者等の災害復旧に必要な資金を融資し、経営の継続、早期再建を図るため、府市協調により新たな融資制度を創設する。

・新規融資枠：80億円

・融資制度の概要

限度額：有担保2億円，無担保8千万円

利率：年1.5%（固定金利）

期間等：運転資金10年以内，設備資金15年以内（据置2年以内）

（10年超の融資は対象設備の耐用年数が上限。運転資金との併用を除く。）

**(4) 道路等の都市・生活基盤の迅速な復旧 1,640,000千円**

＜一般会計 1,547,000千円＞

(建設局)

**土木災害復旧事業 1,274,000千円**

台風により損壊した道路・河川・公園の復旧工事等を行う。

- ・道路：国道162号（右京区京北下弓削町 鳴滝橋，右京区梅ヶ畑），  
国道477号（百井別れ付近），府道京都広河原美山線，府道醍醐大津線，  
府道京都日吉美山線，府道上黒田貴船線など
- ・河川：善峰川，白川，瀬戸川など
- ・公園：桂川緑地，宝が池公園，大原野森林公園など

**道路清掃費 60,000千円**

浸水被害発生箇所における道路清掃等に伴い不足する経費を補正する。

山科区四ノ宮，右京区梅津，右京区嵯峨，西京区嵐山，伏見区小栗栖，  
伏見区下鳥羽，伏見区羽東師など

**河川維持補修費 40,000千円**

台風による河川の増水により橋りょうに堆積した漂着物の処理に伴い不足する経費を補正する。

渡月橋，松尾橋，羽東師橋，久我橋，宮前橋など

(文化市民局)

**運動公園災害復旧事業 120,000千円**

台風による河川の増水により冠水した河川敷の運動公園について，漂着物や泥土の撤去及びグラウンドの復旧工事等を行う。

桂川緑地久我橋東詰公園，宇治川公園

(環境政策局)

**浸水ごみ等収集運搬処理費 10,000千円**

浸水被害等により破損した家財道具などの浸水ごみ等の処理に伴い不足する経費を補正する。

山科区四ノ宮, 右京区梅津, 右京区嵯峨, 西京区嵐山, 伏見区小栗栖,  
伏見区下鳥羽, 伏見区羽束師など

(消防局)

**消防自動車等整備 29,000千円**

**繰越明許費(29,000千円)**

台風による大雨等により損傷した車両の更新整備を行う。

- ・高規格救急車(京北消防出張所配備) 1台 19,500千円
- ・消防団車両(小型動力ポンプ付積載車, 周山分団配備) 1台 9,500千円

(行財政局)

**公共下水道事業特別会計繰出金 14,000千円**

後記の公共下水道施設の災害復旧に係る一般会計負担金を繰り出す。

**<水道事業特別会計 23,000千円>**

(上下水道局)

**水道施設の災害復旧 23,000千円**

台風による大雨等により被害を受けた水道施設の復旧(琵琶湖第1疏水における流入土砂の浚せつ清掃等)を行う。

**<公共下水道事業特別会計 70,000千円>**

(上下水道局)

**公共下水道施設の災害復旧 70,000千円**

台風による大雨等により被害を受けた公共下水道施設の復旧(鳥羽水環境保全センター設備の修繕, 管きょ等の浚せつ清掃作業, マンホールの整備等)を行う。

(うち一般会計繰入金 14,000千円)

**(5) 早期に復旧した嵐山をはじめとする京都の観光PR 8,000千円**

**<一般会計 8,000千円>**

(産業観光局)

**元気です京都キャンペーン事業(仮称) 8,000千円**

台風による大雨等により被害を受けた観光地(嵐山地域, 伏見桃山・中書島地域等)の関連団体や京都府等と連携を図りながら, 早期に復旧した京都の姿を全国に向けてPRする「元気です京都キャンペーン事業(仮称)」を実施する。

- ・全国主要駅での京都観光キャンペーン(府市協調) 3,000千円
- ・復旧イベントの開催(府市協調) 3,000千円
- ・東京・京都館等における京都PR事業 2,000千円

(6) その他 236,000千円

<基金特別会計 236,000千円>

(行財政局)

財政調整基金の取崩し 236,000千円

今回の補正に必要な一般財源を確保する。

3 補正予算の規模

(単位：百万円)

会計名	補正前の規模	補正額	補正後の規模
一般会計	737,447	3,849	741,296
基金特別会計	82,473	236	82,709
水道事業特別会計	55,250	23	55,273
公共下水道事業特別会計	86,826	70	86,896
今回補正しない特別会計	718,413	-	718,413
合計	1,680,409	4,178	1,684,587

4 一般会計補正予算の財源内訳

項目	補正額	内容
特定財源	3,613	国支出金 358, 府支出金 190, 諸収入 2,000, 市債 1,065
一般財源	236	財政調整基金 236 土木災害復旧事業 916, 運動公園災害復旧事業 120, 消防自動車等整備 29
合計	3,849	

土木災害復旧事業

被災者住宅等再建支援補助

台風第18号緊急融資制度に係る預託金の元利収入

(単位：百万円)

道路清掃・河川維持補修費 100, 被災者住宅等再建支援補助 96, 公共下水道施設災害復旧 14, 浸水ごみ等収集運搬処理費 10, 早期に復旧した嵐山をはじめとする京都の観光PR 8, 災害見舞金 5, 被災民間社会福祉施設復旧支援補助 3

<参考> 財政調整基金の状況

(単位：百万円)

24年度末 残高 (A)	積立見込額 (B)	25年度中 取崩見込額(C)					25年度末 残高見込額 (A+B-C)
		当初 予算	5月 補正	6月 補正	9月 補正	9月 補正 (追加)	

※ 24年度決算における実質収支黒字の全額積立て1,865百万円, 運用益7百万円